



2016年5月16日

BMW が量産車初の革新機能「リモート・パーキング」を導入。 自動運転技術を応用し、車外からの遠隔操作で駐車可能。

- 「ワールド・ラグジュアリー・カー・オブ・ザ・イヤー2016」に輝いた「**新型 BMW 7 シリーズ**」に設定。

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、BMW のフラッグシップ・モデルである新型 BMW 7 シリーズに、車外から遠隔操作で駐車することができる量産車初の革新機能「リモート・パーキング」をオプション設定し、全国の BMW 正規ディーラーにて、本日より販売を開始すると発表した。

リモート・パーキングの希望小売オプション価格(8%消費税込み): 74,000 円

リモート・パーキングの概要:

- 乗員の乗り降りが難しい幅の狭いスペースへ駐車する際など、ドライバーは駐車スペースの前方中央にクルマを停めて、車外から BMW ディスプレイ・キーを操作することにより、遠隔操作で駐車させることができる。駐車完了後のエンジン停止も BMW ディスプレイ・キーで操作が可能である。
- 駐車スペースからクルマを出す場合にも、ドライバーは車外から BMW ディスプレイ・キーでエンジンを始動させ、自動的にクルマをバックさせることにより、遠隔で駐車スペースからの出庫が可能である。
- リモート・パーキング作動時は、フロントおよびリヤ・バンパーに装着された PDC(パーク・ディスタンス・コントロール)のセンサーが常に作動しており、障害物や歩行者の不意な飛び込みを検知するとクルマを自動的に停止する。
- リモート・パーキングは、BMW Group が 2000 年より開発を進めている高度自動運転技術を応用。システムが車線と前方車両を検知して、車線中央の走行を維持するようステアリングの自動操舵を行う「ステアリング&レーン・コントロール・アシスト」に続く、将来の自動運転技術応用の第二弾となる。

BMW 7 シリーズについて:

BMW 7 シリーズは、1977 年の登場以来、ダイナミズムとラグジュアリーを高次元で融合するとともに、モデル・チェンジ毎に数多くの革新的技術を取り入れ、約 40 年間に渡って常に最も革新的なラグジュアリー・セダンとして君臨し続けた BMW のフラッグシップ・モデルである。

2015 年 10 月に販売を開始した第六世代目となる新型 BMW 7 シリーズでは、今回発表の「リモート・パーキング」に加え、LED ヘッドライトに比べ 2 倍もの照射距離を実現した次世代のライト技術「BMW レーザー・ライト」、ドライバーの手の動きを認識して車載コントロール・

システムの操作が可能な「ジェスチャー・コントロール」など、量産車初の革新的機能を数多く採用し、「ワールド・ラグジュアリー・カー・オブ・ザ・イヤー2016」を受賞している。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 平日 9:00-19:00 / 土日祝 9:00-18:00
BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8026 (製品広報)